

春秋座

アンサンブル+シリーズ

SHUNJYUZA
ENSEMBLE・SERIES

#

アンサンブル…

そこには様々な

コミュニケーションがあります。

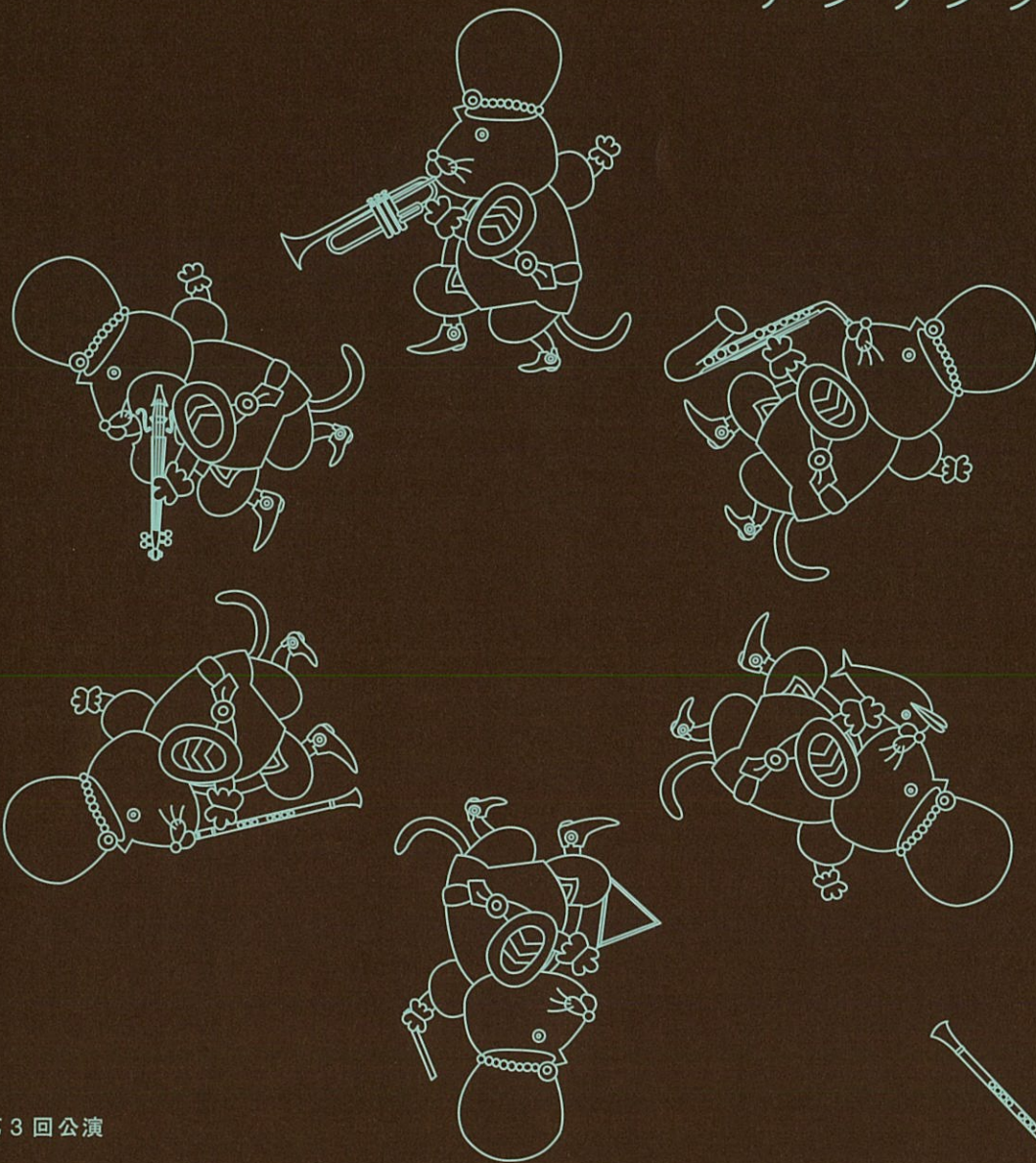
弦楽アンサンブルから

他では聴くことのできない

楽器の組み合わせまで

コミュニケーションから生まれる

「音」の世界をお楽しみ下さい。



第3回公演

#

2006.10.7[sat]

start—15:00 (open—14:30)

古く又新しい名曲を旅シマ

#

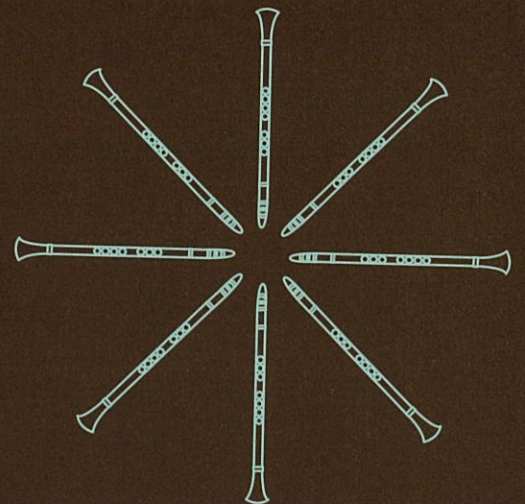
山岡 重治 (リコーダー)

平尾 雅子 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

上尾 直毅 (チェンバロ)

金子 浩 (リュート)

朝岡 聡 (司会・リコーダー)



京都芸術劇場「春秋座」

主催 / 京都造形芸術大学 構成 / 有田 栄 企画協力 / テレビマンユニオン

Design: Midori Yamamoto & Yuko Yoshimoto

春秋座 アンサンブル+シリーズ

SHUNJYUZA ENSEMBLE・SERIES

第3回公演

2006.10.7[sat] start-15:00(open-14:30)

出演

山岡 重治 (リコーダー) 平尾 雅子 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)
上尾 直毅 (チェンバロ) 金子 浩 (リュート)
朝岡 聡 (司会・リコーダー)

プログラム

■ ルネサンス

モンズィーノ、ガリレイ 編曲・・・コントラプント
ヴィルジリアーノ・・・リチェルカール
ポールドウィン・・・かつこう ほか

■ 初期バロック

ピッキ・・・トッカータ
フレスコバルディ・・・カンツォン 二調
カステッロ・・・ソナタ 二調 ほか

■ バロック

コレッリ・・・ソナタ 作品5-4 へ長調
マレ・・・迷宮 ほか

■ コンテンポラリー

広瀬量平・・・イディール

* プログラムは変更になることがあります。ご了承下さい。

【公演予定】

第4回公演

2006.12.2[sat] 15:00 「未来へ...素晴らしき作曲家たちを想う」
ヴァイオリン/小栗 まち絵 ヴィオラ/松実 健太 フルト/高木 綾子 ほか

第5回公演

2007.1.27[sat] 15:00 「語らいあう弦の響き 長岡京室内アンサンブル」
長岡京室内アンサンブルのメンバーより ヴァイオリン/森 悠子 ほか

全席自由 一般 2,500円 学生&ユース 2,000円

※ユースとは25歳以下のこと。

※学生&ユースは学生証または年齢のわかるものをご提示ください。

※当日500円増

※就学前のお子様のご入場はご遠慮下さい。

*ご来場回数が増すごとにチケット料金が200円ずつ割引かれる、
お得な「リピート割引」があります。

*2回目以降のご購入の際には、初回購入時にお渡しするIDカードをご提示下さい。

*「リピート割引」は前売・予約のみに適用させていただきます。

【チケット取扱い】

□京都芸術劇場チケットセンター 075-791-8240 (平日10:00~17:00)

□電子チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/>

0570-02-9966 (Pコード225-549)

*リピート割引は劇場チケットセンターのみでのお取扱いとなります。

【access】

■京都私営地下鉄 丸太町駅・北大路駅から

→京都市バス204循環に乗り

上終町京道造形芸大前下車(約15分)

■JR京都駅、京阪三条駅、

阪急河原町駅から

→京都市バス5番岩倉行き乗車

■京阪電鉄出町柳駅から

→叡山電車に乗り換え茶山駅下車

徒歩10分

→タクシーで10分

■駐車場はございません。

【お問合わせ】

京都造形芸術大学

京都芸術劇場「春秋座」

〒606-8271

京都市左京区北白川瓜生山2-116

tel. 075-791-9437

「古くて新しい名曲を旅して」

京都出身でヴィオラ・ダ・ガンバの名奏者、平尾雅子と古楽のスペシャリスト達による、ルネサンス期の作品から現代曲までのプログラム。時間を越えた音楽の旅へと皆様をいざないます。フリーアナウンサーの朝岡聡が、ゲスト・リコーダー奏者としてアンサンブルに加わります。

プロフィール

山岡 重治 (やまおか しげはる) リコーダー

バーゼル・スコラ・カントルムにてリコーダーをハンス=マルティン・リンデ及びジャネット・ファン・ヴィンゲルデンの両氏に師事した。その後、オランダのハーグ王立音楽院にてリコーダーをリカルド・カンジ、リコーダー製作をフレデリック・モーガンに師事した。1975年ベルギー、ブルージュ国際音楽コンクールのアンサンブル部門第一位、78年ミュンヘン国際音楽コンクールのリコーダー部門最高位入賞。帰国後は、リコーダーにおける演奏家、製作者、指導者として活動を続けている。コジマ録音より「ヘンデル/リコーダーソナタ全6曲」マイスターミュージックより「コレッリ:リコーダーと通奏低音のためのソナタ 作品5」、「フランスリコーダー作品集」他多数がリリースされている。上野学園大学、東京芸術大学非常勤講師。



平尾 雅子 (ひらお まさこ) ヴィオラ・ダ・ガンバ

京都に生まれる。国立音楽大学楽理科卒業。スイスのバーゼル・スコラ・カントルムにて、ソリストディプロマを取得。更にオランダのデン・ハーグ王立音楽院にて研鑽を積む。大橋敏成、J.サヴァル、W.クイケンの各氏に師事。ヨーロッパ各地において演奏活動を行うとともに、サヴァル率いるアンサンブル「エスペリオンXX」のメンバーとしても活躍した。帰国後は、多数のリサイタル、室内楽コンサート、レコーディングで内外の名手と共演。コジマ録音よりCD「M.マレの横顔」1、2、3集、「J.S.バッハ、ヴィオラ・ダ・ガンバ ソナタ他」、マイスターミュージックより「ダニユーブ河のこだま」、「王のバヴァーヌ」等がリリースされている。京都市立芸術大学非常勤講師。富山市民文化事業団古楽セミナー講師。



上尾 直毅 (うえお なおき) チェンバロ

東京芸術大学音楽学部ピアノ専攻を1991年に卒業。在学中よりチェンバロを山田貢、鈴木雅明、渡邊順生の各氏に師事。92年にオランダに渡り、アムステルダム・スウェーリンク音楽院にてチェンバロをG・レオンハルト、A・アウテンボッシュの両氏に師事しソリストディプロマを得て卒業。その後デン・ハーグ王立音楽院にてフォルテピアノをS・ホーホランド氏に師事し、室内楽ディプロマ、ソリストディプロマを得て卒業。一方、18世紀フランスの宮廷バグパイブ「ミュゼット」の演奏家としても知られており、その研究をインターネットで発表している。2001年に帰国後、国内を中心に鍵盤楽器、ミュゼット奏者として活躍している。



金子 浩 (かねこ ひろし) リュート

桐朋学園大学古楽器科卒業。1996年、オランダのデン・ハーグ王立音楽院リュート科ソリストディプロマを得て卒業。リュートを佐藤豊彦氏に師事。93年ブルージュ国際古楽コンクール国際古楽コンクールに入選。コンパティメント・コンソート・アムステルダムの通奏低音奏者としてオペラ公演、演奏会、レコーディングに参加。パッサ・コレギウム・ジャパンによる演奏会やレコーディングに参加。また、コンパティメント・コンソートやゲヴァントハウス管弦楽団の日本公演ツアーに参加する。キングレコードよりソロ・アルバムCD「ハートランド」をリリース。



朝岡 聡 (あさおか さとし) 司会・リコーダー

1982年テレビ朝日に入社。『ニュースステーション』などを担当する看板アナウンサーとなり、1995年にフリーとなる。クラシック音楽にも精通し、音楽番組やコンサートでの司会とともに演奏者として登場することも。最近ではコンサートの企画やプロデュースも多く、オペラを題材にした執筆も好評。著書に「笛の楽園〜僕のリコーダー人生」(東京書籍)がある。

